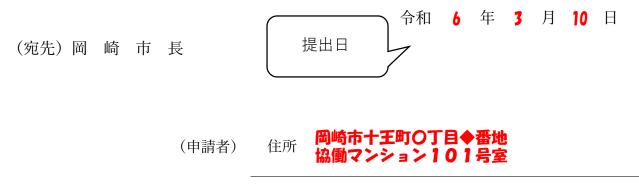
# 市費補助金等交付申込書



団体名 市民協働の会

代表者 岡崎 花子 (※)

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、 記名押印してください。

下記の市民活動団体事業について、市民公益活動事業費補助金の交付を受けたいので審査会の審査に申し込みます。

記

### 事業名 市民協働サロン in南部

# 市民活動団体調書

団体名		市民協働の会							
団体の事務局の所在地		〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地							
ふりがな 氏名		おかざき はなこ 岡崎 花子							
代表者	住所	〒444-8601 岡崎市十王町〇丁目◆番地 協働マンション101号室							
	連絡先電話等	TEL 0564 - 12 - 1234			Email				
		FAX					kaiaku	odo com	
		携帯	090 -	1234	<b>- 5678</b>	siminnkyoudounokai@kyodo.com			
設立	年月日	平向	<b>艾30</b>	年	4	月	1		B
会員数			20		名				
団体の活動目的		○○をすることで、○○を△△にすることを目的とする。							
これまでの活動実績 (過去 (3年程度)の主な 活動を箇条書きで記入)		・市民協働フェス(市民協働事例紹紹介イベント) ・市民協働サロン(市民協働に関する相談会) ・市民協働情報誌作成、配布							
	財政規模	今年度予算額(令和6年度)			30	0.000	円		
,	はベース) 葉だけでなく、	前年度予算額(令和5年度)				200,000 円			
	予算額を記載	前々年度予算額(令和4年度)			<b>250.000</b> 円				
国、県、他市、民間団体 からの他の補助金		有補助金等の名称						無	
今回申請する区分		自立支援型・事業支援型							
本補助金を受けた実績		○自立支援型 <b>3</b> 回 (令和 5 年度) それ以前 <b>R4</b> 年度 · <b>R3</b> 年度)							
		○事業支援型							
		※1団体3回まで。※同時に複数事業の交付を受けていても、同一年度であれば1回とする。							

# 申 請 事 業 調 書

団体名

市民協働の会

申請する型	自互	立支援型 ·	事業支援型	
申請事業名	市民協働サロン	in南部		
申請事業内容	これまで北部地域を中心に実施していた「市民協働サロン」を南部地域で開催する。 サロンでは、市民協働スペシャリストが、市民活動団体に対してアドバイスをするなど、市民協働に対して不安を抱えている公益的な活動をしている市民活動団体の活動支援を行う。			
	時期(月)		実施計画	
申請事業の 実施計画	6月 7月 11月	市民協働スペシャリスト研 市民協働スペシャリスト研 第1回 市民協働サロンin	修実施	
何のために事業 を実施するのか (事業の実施目的)	対して、市や地域		京法が分からない市民活動団体に さどをアドバイスする機会を設ける 事業の対象・解決したい社 会課題・課題の解決策など	
事業を実施する とどうなるのか (期待される効果)	·市民活動団体	の相談機会を増やすことが こ対して質の良いアドバイス 肖に繋げることができる。		

### 収支予算書

団体名	市民協働の会		
事業名	市民協働サロン in南部		

【収入の部】	
--------	--

項目	予算額(円)	備考(増減理由等)
岡崎市市民公益 活動事業費補助金	124.000 -	©×補助率が上限
他の補助金収入⑩	200.000	支出の部®と同額
自己資金	85.400	会費収入から
事業収入	10.000	参加者費用100円×100人
その他収入	30.000	寄付金
収入合計④	449.400	(圏と同額)

※ [補助対象経費計©] に補助率(自立支援型8割、事業支援型:5割)をかけた金額または補助上限額(自立支援型:5万円、事業支援型:20万円)のうちいずれか低い方が補助上限額です。

<この記載例での計算> 249,400円×0.5=124,700

(1000円未満切り捨てのため

【支出の部】		
項目	予算額 (円)	備考(増減理由等)
謝礼金等	64.800	外部講師料(2時間/回) 8100円×2名×4回
旅費	5.600	講師往復交通費1400円×1 名×4回
消耗品費	82.000	印刷用紙、プリンターイン ク、文房具等
印刷製本費	40.000	チラシ印刷10円×150枚× 10か月 パンフレット印刷50円× 500分
通信運搬費	27.000	保険料300円×30人、180 円×100人
委託料		
使用料・賃借料	30.000	会場・機材使用料5000円× 4回 10,000円×1回
補助対象経費計©	249,400	上記の合計
他の補助金を充てる額®	200.000	収入の部②と同額

参加費や入場料など、申 請事業での収入がある場 合、その見込があるか十 分に検討してください。

計算の根拠はできるだけ詳しく記載してください。

B=C+D (Aと同額)

449,400

経費合計®

同じ事業に対して当補助金以外の助成金や補助金等の交付を受けている場合、他の補助金等を充てる支出は上段(「謝礼金等」~「使用料・賃借料」)に含めないでください。

<sup>※</sup> 経費費目ごとの決算額は、予算の120%を超えることはできません。この場合であっても、補助 金の総額は交付決定額を上限とします。

<sup>※ 「</sup>内訳・計算根拠」は詳しく記載してください。